

ミッションステートメント

計測・制御・システムの中核学会として、

- ① 諸分野を横断して知を究め、新しい価値を創造し、
- ② 関連分野・産学官のハブとなり、発信・連携することで、社会的課題の抽出・解決に貢献する。

社会貢献:

計測・制御・システムに関する学術及び技術の進歩発達を図り、文化の向上並びに産業の発展に寄与する。そのために、国内外の若手人材を育成し国際的に卓越した成果を創出／提供し続ける場を構築するとともに、分野横断を推進し新たな価値を創造する。

会員への貢献:

計測・制御・システムに関わる会員の分野横断的な活動を支えるために、専門性深化と知的創造、情報の発信と交換、学術体系化、産学官連携推進などを効果的に実現できる場を提供する。

国際貢献:

Annual Conference開催や英文論文誌発行を中心に、アジアそして世界における計測・制御・システム分野の研究・技術の発信と提案を進める。さらに標準化の推進において国際的役割を果たす。

学協会組織への貢献:

国内外の学協会連携組織および連携活動に参加し、関連学術・技術分野の縦横断的な連携の強化に取り組む。

基幹事業

- ・ Annual Conference開催
- ・ 部門主催講演会、支部主催講演会等の開催
- ・ 部門・支部内各種事業および研究会活動
- ・ 各種セミナー・展示会・見学会開催
- ・ 関連国際会議、国内会議、展示会の共催・協賛
- ・ 国内外学協会・工業会等との連携
- ・ 学会誌、論文集発行
- ・ web等による情報発信
- ・ 技術者教育と資格認定
- ・ 標準化活動
- ・ 各種学会賞贈呈
- ・ その他

中期的課題

- ・ web整備等による学会からの情報発信の拡大によるSICEの周知
- ・ 英文論文集の国際的評価基準の獲得
- ・ Annual Conferenceの定期的海外開催
- ・ 企業（賛助会員等）を対象としたイベント開催による情報発信強化
- ・ 部門と支部を中心とした会員情報DBの整備による会員管理及び会員数拡大
- ・ SICE60周年記念事業（2021年）の検討
- ・ 計測・制御・システム分野の人材育成および若手教育の強化

2017年度事業計画

- ・ SICEの一般社会および産業界への発信力強化のために、必要な情報の見える化、キーワード検索によるSICEへのアクセス数増大対策、スマートフォンへの対応、SNSへの参加、ビデオクリップコンテスト企画などを含めたSICEホームページの刷新
- ・ SICE2017（金沢）での国際化推進イベントの企画
- ・ SICE2017（金沢）での企業向けイベント（日本語WS併設など）の企画による参加者数増大
- ・ Society5.0でのSICEの役割明示とSICE関連技術のプロモーションのために、Society5.0に関するOSやワークショップを開催することによる、メーカーのみならずユーザー企業等の異業種を含む社会への情報発信
- ・ 英文論文集の国際的評価基準（ESCI、Citation Index等）獲得へ向けた具体的方法とスケジュールの策定
- ・ Annual Conference（SICE2020）の海外（アジア圏）開催計画の策定
- ・ 事業計画を遂行可能とするための財務改善TFの継続設置
- ・ Y60（SICE60周年記念事業）準備委員会設置
- ・ IMEKO2021、IFAC2023の開催支援体制の検討